

8月は『平和』について考える市民月間』・『人権のまちづくり』をすすめる市民運動』 啓発強調月間です

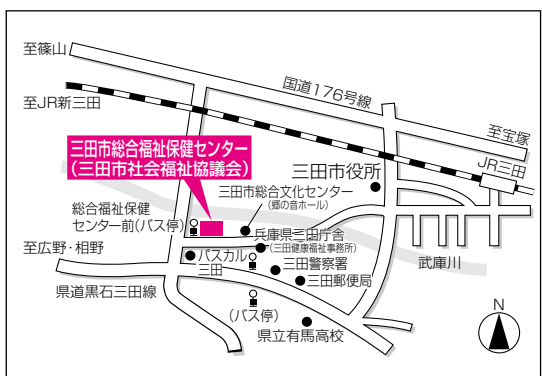
# 平成20年(2008年) 三田市同和教育研究大会

# 分科会実践報告の概要

## 8月24日(日)

★分科会ごとに開会・閉会。  
★受付は、各分科会の開会 30 分前から。  
どなたでも参加できます・入場無料


三田市同和教育研究協議会事務局  
(三田市まちづくり部 市民協働室 人権推進課)  
電話 559 - 5148・559 - 5081  
FAX 563 - 3611  
〒669 - 1595 三田市三輪 2 - 1 - 1  
西 3 号庁舎 (旧市民会館) 1 階

会場	室名	午前の部 開会10:00～閉会12:30	午後の部 開会14:00～閉会16:30
<b>三田市総合福祉保健センター</b>  ※三田市総合福祉保健センター会場へ自動車でお越しの方は、センター駐車場の他、JA三田本店前駐車場(バスカル前は不可)、県総合庁舎駐車場をご利用ください。	2F 講座室	<b>分科会名: ころ豊かに生きる</b> 報告者: 福本 妙子さん <b>テーマ 「『心』の点検はできている?」～私自身に問う～</b> 部落差別との出会いと私を変えた出来事。遺児の立場からの「戦争」に対する強い思いと平和活動の中での気づき。そして今、人の話をきちんと聞くことの大切さを痛感します。自分の「心」にさびはでていませんか?人権のアンテナはいつも完全にキャッチできる状態になっていますか?参加者の皆さんと共に、「ころ豊かに生きる」ことについて話し合いたいと思います。	<b>分科会名: 子どもと学ぶ同和学習 (小学校)</b> 報告者: 中村 雅洋さん (広野小学校) <b>テーマ 「『ことば』の力」～人と人との温かいつながり～</b> 学校で日々子どもと接する中で、言葉の大切さを感じます。最近、人を傷つける言葉を平気で使う子どもの姿があります。言葉は人の命を奪う凶器にもなるし、相手の心を温かくすることもできます。言葉の持つ意味の大きさをみんなで考え、言葉と人権のつながりを語り合いたいと思います。
	1F 第1・2会議室	<b>分科会名: 人権文化の創造C (自治区)</b> 報告者: 菅 優さん・岡田 敬子さん (ゆりのき台自治区) <b>テーマ 「私が三同教と出会うまでの出来事と心境の変化」～人との出会いで成長した私～</b> 自治会の役員をして、いろんな経験をしました。それは自分の財産になっています。三同教と出会うまでに様々な出来事と人との出会いがあり、それが自分に自信をもたらしてくれました。自治会の役員として、人権学習に携わることが意義があったと思います。ニュータウン地区における同和学習の交流や誰もが願う「住みやすい街」づくりをどのように進めていくかを、交流したいと思います。	<b>分科会名: 人権文化の創造B(企業)</b> 報告者: 吉田 光之さん (吉田産業株式会社) <b>テーマ 「知的障がい者及び障がい者の雇用について」</b> 私の会社では障がいのある人を雇用し、働いてもらっています。本人のがんばりや、仕事に対する意欲が向上することで喜びを感じます。また、障がいのある人と接することで、従業員の思いやりや優しさも増えています。しかし、障がいのある人の就労には、まだまだ影があるようです。その壁を取り除くためにはどうすればいいかを、話し合いたいと思います。
	3F 第3・4会議室	<b>分科会名: 子どもと学ぶ同和学習 (中学校)</b> 報告者: 濱根 一寿さん (富士中学校) <b>テーマ 「一人一人が自分自身の問題として考えるために」</b> 学校では、道徳の時間を中心に人権学習に取り組んでいます。そこでの学びを、実際の行動に移せない生徒もいます。人権課題を自分自身の課題として考えていないのかもしれませんが、私は、いろんな人とのかわり人権意識が少しずつ変わってきました。気づきから行動へつなぐためには、どうすればよいのでしょうか。皆さんと一緒に考えたいと思います。	<b>分科会名: 人権文化の創造A (PTA)</b> 報告者: 喜多 敏浩さん (三田幼稚園PTA) <b>テーマ 「ひびきあう心」～かけがえのない命と温かい心を大切に～</b> 保護者がころ豊かに成長できるように、PTA活動を進めています。研修会の参加者も増え、学習したことを家族の会話の中に出すことも増えました。いろんな人権課題を自分自身の問題として真正面からとらえ、主体的な学習をどのように進めていけばよいのかを、話し合いたいと思います。

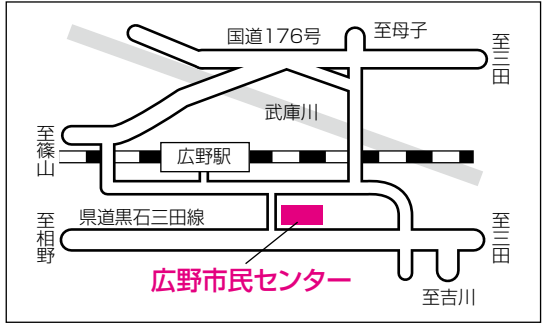
**ウッディタウン市民センター**



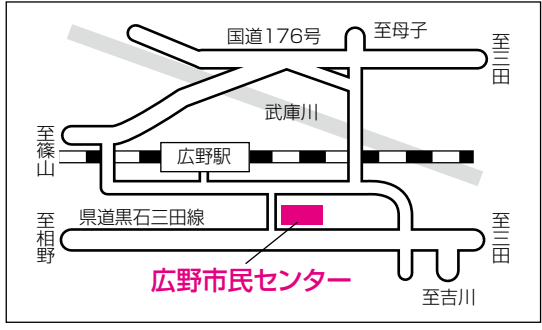
※ウッディタウン市民センター会場へ自動車でお越しの方は、センター駐車場の他、センター東側のサティ臨時駐車場をご利用ください。

<b>ウッディタウン市民センター</b>  ※ウッディタウン市民センター会場へ自動車でお越しの方は、センター駐車場の他、センター東側のサティ臨時駐車場をご利用ください。	2F 大集会室	<b>分科会名: 多文化共生と人権</b> 報告者: 寿賀 素子さん (国際交流協会) <b>テーマ 「くらしの中の多文化共生」～わたしたちができること～</b> 国際交流協会でのボランティア活動を通して、在住外国人とかわる機会が多くあります。かわりの中で、生活での悩みや疑問を聞くことがよくあります。悩みを聞き、考えることで、私自身の意識の変化がありました。お互いの文化や背景を尊重しつつ、心の「かべ」のない多文化共生社会をつくりあげるためにはどうすればいいのでしょうか。そのことについて、話し合いたいと思います。	<b>分科会名: 「しょうがい」のある人と人権</b> 報告者: みき しほさん (メイクセラピスト・看護師) <b>テーマ 「メイクボランティアの活動を通じて感じたこと」</b> 阪神・淡路大震災の避難所で精神疾患のある女性にメイクを行ったことがきっかけとなり、メイクセラピストの活動へのめりこんでいった私。化粧は外見を美しくするだけでなく、精神面や感情に与える影響が大きいです。メイクボランティア団体を立ち上げ、現在、障がいのある人や高齢者へのメイク活動を行っています。その活動を通じて感じたことや気づいたことから、障がいのある人の人権について参加者と共に考えたいと思います。
	2F 多目的室	<b>分科会名: いのちと人権</b> 報告者: 椋 活兼さん (高齢者部会) <b>テーマ 「日常生活の中でのいのちと人権」</b> 高齢者が生き生きと生活することは、人権を大切にすることやいのちを大切にすることとつながっていると思います。わたしは、高齢者同士のつながりや地域の子どものかわりを大事にしています。また、日々の生活の中で私自身の人権課題にも気づくことがあります。日々の生活で気づくこと、見落としがちな人権課題などを話し合いたいと思います。	<b>分科会名: 就学前教育と子育て (幼稚園)</b> 報告者: 吉田 輝子さん (松が丘幼稚園) <b>テーマ 「子育てから自分を振り返る」</b> 幼稚園の教師として保育にかかわってきました。そして、私自身が母となり子育てにかかわることになりました。子育てを通して気づき、考えることがたくさんあります。子育てから自分を振り返ることを心がけています。子どもと接する上で、大切にすることは何か。日々の生活や保育との関わりをもとに話し合いたいと思います。
	2F 視聴覚室	<b>分科会名: 子どもと学ぶ同和学習 (高校)</b> 報告者: 藤井 俊さん・人見 祐三子さん (三田祥雲館高校) <b>テーマ 「自分自身の言動を振り返ることの大切さやインターネットの危険性を考える」～映画「夕映えのみち (インターネット社会の光と影を考える)」を題材にした実践～</b> 「夕映えのみち」をロングホームルームで活用し、インターネット社会の光と影について生徒達学びました。それだけでなく、自分の言動を振り返ることで知らず知らずのうちに人権侵害をしていることに気づきました。インターネットでの誹謗中傷やいじめが問題になっていますが、そこに潜む人権意識について語り合いたいと思います。	<b>分科会名: 進路・学力保障を考える</b> 報告者: 安部 友和さん (三田学園高校) <b>テーマ 「自己実現のための、もの見方・捉え方・考え方」</b> 親や学校から大きな期待を受けるがゆえに、悩み・苦しみ、その心情をうまく処理できない子どもが増えています。そこから人間関係の不具合や自己嫌悪に陥ることもあります。様々な価値観がある中で、豊かな人間関係を保ち、子どもに夢を持って生きていくにはどうすればよいか、意見交流したいと思います。

**広野市民センター**



※広野市民センター会場へ自動車でお越しの方は、センター駐車場の他、センター臨時・センター北側JA兵庫六甲広野支店駐車場をご利用ください。

<b>広野市民センター</b>  ※広野市民センター会場へ自動車でお越しの方は、センター駐車場の他、センター臨時・センター北側JA兵庫六甲広野支店駐車場をご利用ください。	2F 多目的ホール	<b>分科会名: 人権との出会い</b> 報告者: 大谷 真砂子さん (じんけん楽習塾 [八尾市人権協会]) <b>テーマ 「じんけん はじめの一步」</b> この分科会では、人権の初歩を参加体験型のワークショップ形式で学びたいと思います。メインテーマは「出会う」です。自分に出会う、人に出会う、出会いのなかで人権感覚とはどんなものなのか、皆さんとともに考え、感じ、学びたいと思います。	<b>分科会名: 両性 (男女) の自立と平等</b> 報告者: 大西 奈香子 (連合PTA) <b>テーマ 「あなたもわたしも大切に生きる」</b> 関東から嫁いできてはじめて知った部落差別。同じ人間どうしてでありながら、なぜ差別をするのかショックを受けました。婦人会の研修では、人権を正しく学ぶことの大切さを知り、自分がおかしいと思ったことは「おかしい」と言える勇氣と差別を見抜く力をつけたいと思い取り組みました。分科会では、人権を互いに尊重しあう共に生きる家庭や地域づくりを進めるためにどうすればよいか参加者と考えたいです。
	1F 大会議室	<b>分科会名: 部落問題と人権確立</b> 報告者: 下岡 康寿さん (ゆりのき台小学校) <b>テーマ 「部落差別と向き合う生き方」～笑って生きたい 笑ってほしい～</b> 家族や親友たちの笑顔があるので、今私は幸せです。そして教師になり、出逢う子どもたちの笑顔が私の幸せの範囲を広げてくれました。今まで、部落問題と出会い「自分の差別性」とも向き合ってきました。部落差別と向き合い、語り合うことと、みんなが笑顔いっぱいして幸せに生きていくことのつながりを語り合いたいと思います。	<b>分科会名: 子どもをつなぐ自主活動</b> 報告者: 小西 康之さん (小野小学校) <b>テーマ 「『横のつながり、縦のつながり、保護者、地域』とのつながりを通して見えてきたもの」</b> クラスの様子を見てみると、友だち同士のトラブルがおこることがあります。ひとつの事象をクラス全体の問題としてとらえ、学んだことをもとに、自分たちから相手とつながっていくことの大切さを子どもは学んでいます。地域の活動や日常生活の場での差別解消に向けての自主的な活動の取り組みや、連携の大切さを交流したいと思います。

★大会当日、ウッディタウン市民センター会場では、三田市小規模作業所連絡会の皆さんによるバザーも開かれます。 ★上記研究大会での一時保育・手話通訳・要約筆記の申込みは、8月8日(金)で締め切らせて頂きました。ご了承ください。

**1画マークの説明**

①障害者のための国際シンボルマーク(世界共通) 国際リハビリテーション協会によって障害者が容易に利用できるように法律等で定められた基準に従って建てられた設備を持った建物、施設であることを明確に示すシンボルマークとして採択決定されたものです。 ②高齢運転者標識(もみじマーク) 普通自動車を運転することができる免許を受けた人で年齢が75歳以上の人が車両に表示する標識(マーク)です。 ③身体障害者標識(障害者マーク) 普通自動車を運転することができる免許を受けた人で、肢体不自由であることを理由に当該免許に条件を付されている人が車両に表示する標識(マーク)です。 ④聴覚障害者標識(聴覚障害者マーク) 普通自動車を運転することができる免許を受けた人で、政令で定める程度の聴覚障害のあることを理由に当該免許に条件を付されている人が運転する車両に表示する標識(マーク)です。 ※②③④の標識(マーク)を表示して普通自動車を運転しているときは、危険防止のためやむを得ない場合を除き、進行している当該車両へ「側方に幅寄せ」や「割込み」をした場合には、道路交通法違反になります。 ⑤聴覚障害者のための国際シンボルマーク(世界共通) 聴覚障害を示す世界共通のシンボルマークです。聴覚障害のかたが通訳その他のサービスを受けられる場所などで使われています。 ⑥ほしよ犬マーク 身体障害者補助犬同伴の啓蒙のためのマークです。身体障害者補助犬とは、盲導犬・介助犬・聴導犬のことを言います。公共の施設、交通機関、デパート、スーパー、ホテル、レストランなど身体障害者補助犬が同伴できるようになりました。 ⑦⑧健康児や目、耳の不自由な子どもと一緒に楽しく遊べるおもちゃ(共遊玩具)に表示 ⑦が「盲導犬マーク」目か不自由な人のため、玩具が離れた場所にあっても音で位置が確認できたり、音や凹凸で、スイッチの位置や電池の向きなどがわかるよう工夫されています。⑧が「うさぎマーク」耳が不自由な人のため、音が遊びの重要な要素になっている玩具の場合に、光などの視覚的効果で音が出ていることを確認できたり、音量の調整ができるようになっています。また、スイッチのON・OFFが音以外の方法で確認できるよう工夫されています。 ⑨オストメイトマーク 人工肛門、人工膀胱を使用している方(オストメイト)のための設備があることを表しています。オストメイト対応トイレの入口・案内誘導プレートに表示されています。 ⑩視覚障害者のための国際シンボルマーク(世界共通) 視覚障害を示す世界共通のシンボルマークです。このマークは手紙や雑誌の冒頭、あるいは歩行用に自由に使用してよいとされています。